

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 27 日 (2019.6.27)

【公開番号】特開 2019-76157 (P2019-76157A)

【公開日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【年通号数】公開・登録公報 2019-019

【出願番号】特願 2017-203178 (P2017-203178)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 17 日 (2019.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、

遊技者が操作可能な操作手段と、

遊技者に対して前記操作手段の操作を促すための画像であって、前記操作手段に対応する操作手段対応画像である第 1 操作手段対応画像または該第 1 操作手段対応画像とは異なる第 2 操作手段対応画像を表示可能な表示手段と、

前記操作手段が操作されたことに基づいて動作可能な演出可動体と、を備え、

前記第 1 操作手段対応画像の表示中に前記操作手段が操作された場合には、該操作から第 1 期間が経過したことに基づいて前記第 1 操作手段対応画像の表示を終了し、

前記第 2 操作手段対応画像の表示中に前記操作手段が操作された場合には、該操作から前記第 1 期間とは異なる第 2 期間が経過したことに基づいて前記第 2 操作手段対応画像の表示を終了する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技機は、

遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、

遊技者が操作可能な操作手段（例えば、押しボタン 3 1 B）と、

遊技者に対して前記操作手段の操作を促すための画像であって、前記操作手段に対応する操作手段対応画像である第 1 操作手段対応画像（例えば、非突出状態の押しボタン 3 1 B の画像）または該第 1 操作手段対応画像とは異なる第 2 操作手段対応画像（例えば、突出状態の押しボタン 3 1 B の画像）を表示可能な表示手段（例えば、演出表示装置 5）と、

前記操作手段が操作されたことに基づいて動作可能な演出可動体と、を備え、

前記第 1 操作手段対応画像の表示中に前記操作手段が操作された場合には、該操作から

第 1 期間が経過したことに基づいて前記第 1 操作手段対応画像の表示を終了し（例えば、図 1 6（A）に示すように、操作促進画像として非突出状態のプッシュボタン 3 1 B の画像の表示中にプッシュボタン 3 1 B が操作された場合には、該操作から期間 L 2 が経過したタイミングでプッシュボタン 3 1 B の画像を消去する部分）、

前記第 2 操作手段対応画像の表示中に前記操作手段が操作された場合には、該操作から前記第 1 期間とは異なる第 2 期間が経過したことに基づいて前記第 2 操作手段対応画像の表示を終了する（例えば、図 1 6（B）に示すように、操作促進画像として突出状態のプッシュボタン 3 1 B の画像の表示中にプッシュボタン 3 1 B が操作された場合には、該操作から期間 L 3 が経過したタイミングでプッシュボタン 3 1 B の画像を消去する部分）

ことを特徴としている。